



## ■ 2台目のデバイスを、拡張的に使用する方法

対面授業の際、1台の PC でミーティングを行うと、資料の【共有画面やビデオ】と、公開したくない【チャット欄や参加者欄】が一緒に表示されてしまいます。

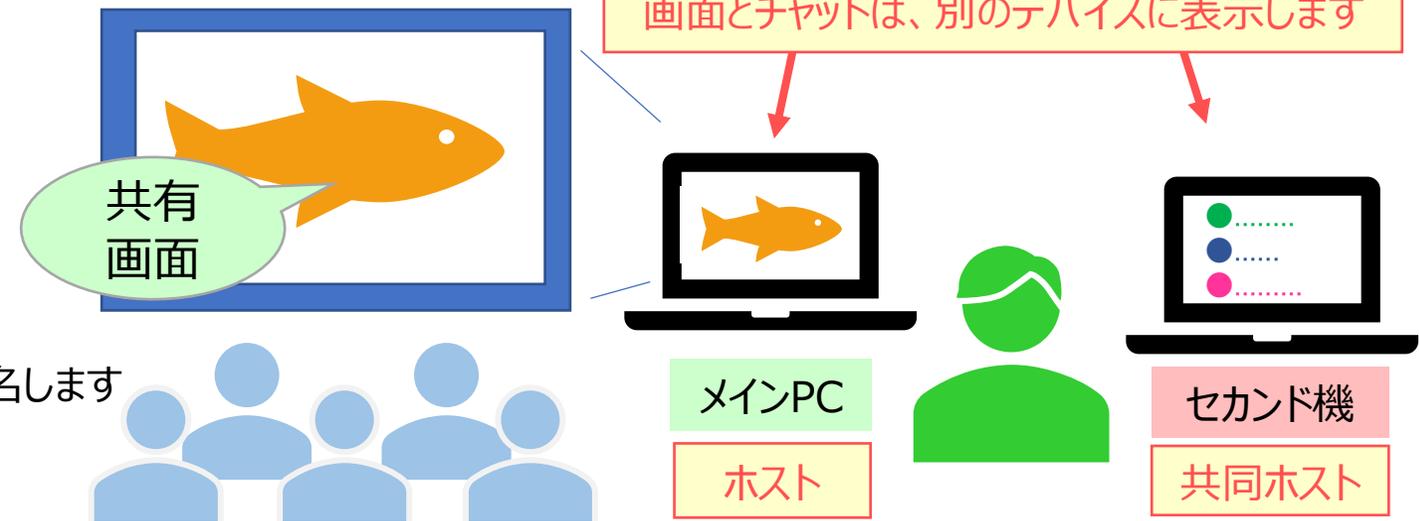
2台目のデバイスでミーティングに参加し、共同ホストの権限を取得すると、チャット欄などを表示・操作することができます。

これによりモニターには、【共有画面やビデオ】のみを表示することができます。

- ここでは、セカンドデバイスでチャットを行う方法を説明します。
- セカンドデバイスには、PC、タブレット、スマートフォンが使用可能です。

### ● 手順

1. 設定で**共同ホスト**を有効にしておきます
2. **メイン PC**で、ミーティングを開始します
3. **セカンド機**で、ミーティングに参加します
4. **メイン PC**で、セカンド PC を「共同ホスト」に指名します
5. **セカンド機**でチャットを行います





## 1. 設定で、共同ホストを有効にしておきます ※初回のみ

- ① Zoomマイページの【設定】を開きます
- ② 【ミーティングにて（基本）】を開きます
- ③ 下方にスクロールして、【共同ホスト】を有効にします



Zoom

ソリューション ▶ プランと価格 お問い合わせ リソース

プロフィール  
ミーティング  
ウェビナー  
個人連絡先  
ホワイトボード **NEW**  
記録  
**設定**  
アカウントプロフィール

Search Settings

ミーティング 記録 オーディオ カンファレンス

セキュリティ

ミーティングをスケジュールする

ミーティングにて (基本)

ミーティングにて (詳細)

メール通知

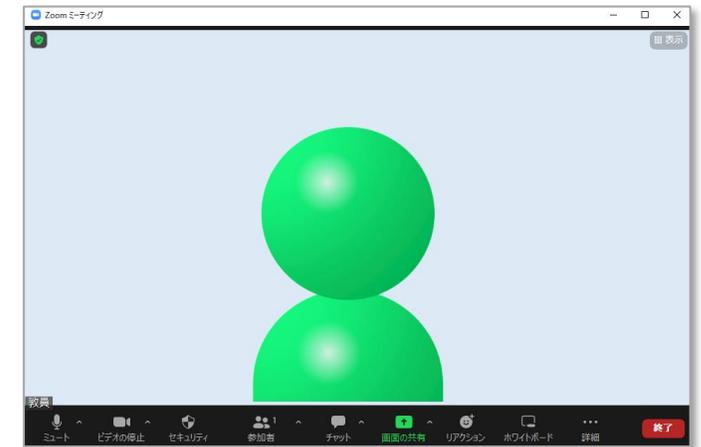
共同ホスト

ホストは共同ホストを加えることができます。共同ホストは、ホストと同じようにミーティング中のコントロールを行うことができます。

すべてのミーティングを1つのセキュリティオプションで保護する必要がある

すべてのミーティングをパスコード、待合室機能、または「認証されたユーザーのみがミーティングに参加可能」のいずれかのセキュリティ オプションで保護する必要があります。どのセキュリティ オプションも有効にしないと、Zoomは待合室機能を使用してすべてのミーティングを保護します。詳細情報

## 2. メインPCで、ミーティングを開始します

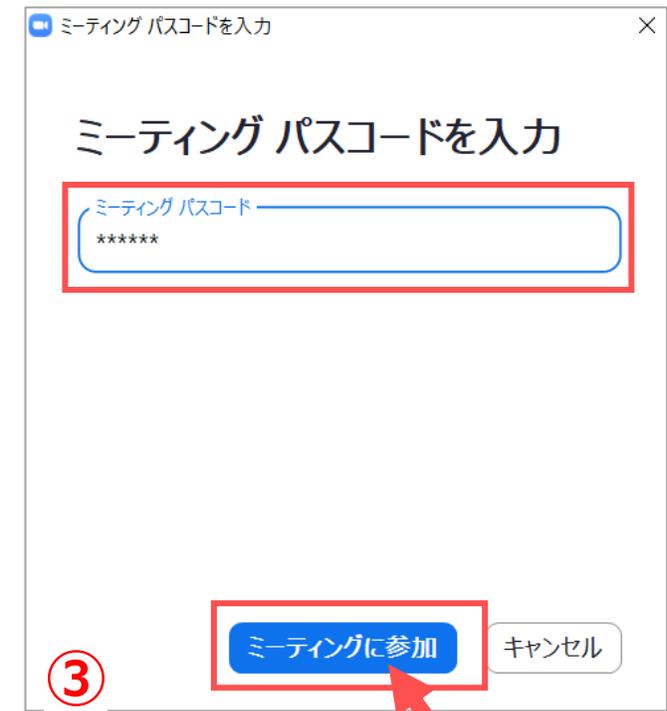
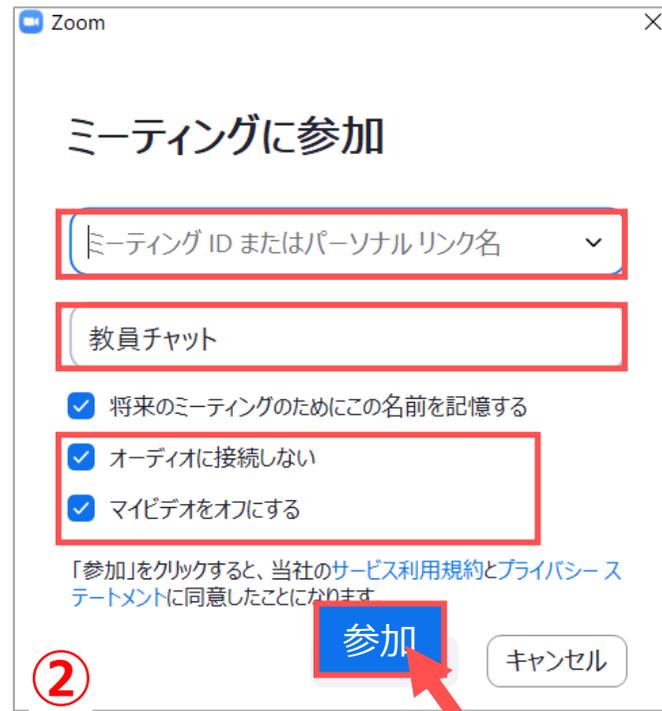




### 3. セカンド機で、ミーティングに参加します

- ① Zoomアプリを起動し、【ミーティングに参加】をクリック
- ② 【ミーティングID】と【名前】を入力  
【オーディオに接続しない】と【ビデオをオフ】にチェックし、【参加】をクリック
- ③ 【ミーティング パスコード】を入力し、【ミーティングに参加】をクリック

ゲストで参加するため、サインインはしません



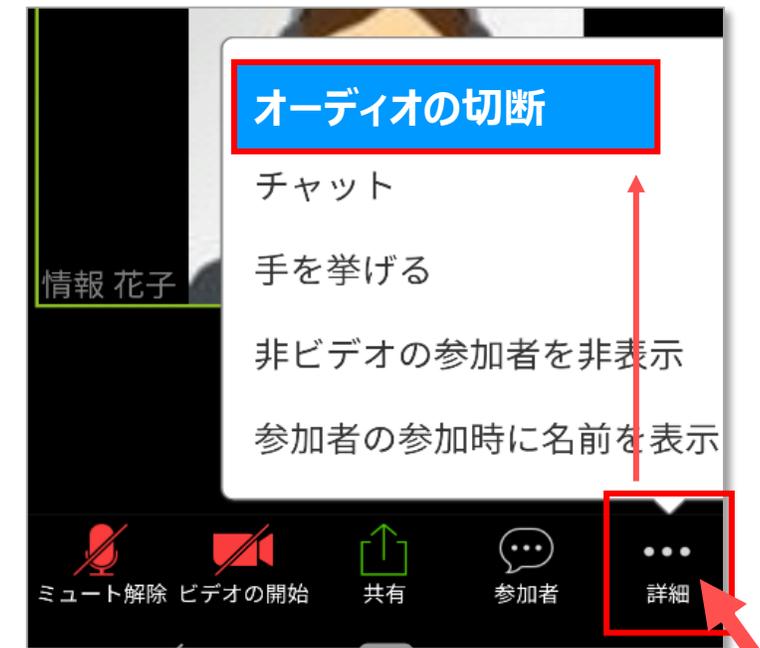


### ■【オーディオの切断】とは

- ハウリングの防止措置として、セカンド機のマイクは、ミュートではなく、**オーディオから切断された状態**にしてください。
- ミーティング参加時の設定（P.3）②で、チェックをしている場合は、切断された状態になっていますが、正しく表示されているか、下記のアイコンを確認してください。



### スマートフォン・タブレットの場合





#### 4. メインPC（ホスト）から、セカンド機を共同ホストに指名します

- ① 対象のビデオ右上【…】上にカーソルを合わせ、カーソルが矢印になったらクリック
- ② 【共同ホストにする】をクリック

参加者欄を開示したくない場合、モニターに表示しないよう、注意してください

※参加者欄から、表示する方法

- ① 【詳細】をクリック
- ② 【共同ホストにする】をクリック





## 5. セカンド機で、チャットを行います

- ① 【チャット】をクリックして、チャット欄を開きます
- ② 詳細【…】をクリックして、チャット可能対象（参加者）を開きます
- ③ 【ホストと共同ホスト】を選択します ※任意

詳細は、別マニュアル【チャットの使い方】参照

Zoom ミーティング

表示

チャット

チャット欄

メッセージは誰に表示されますか？

宛先: 全員

ここにメッセージを入力します...

チャット可能対象 (参加者):

- 該当者なし
- ✓ ホストと共同ホスト
- 全員
- 全員が直接

①

②

③

講義の時は、参加者がチャットできる相手を、ホストと共同ホストに限定します